

令和5年10月13日

国立病院臨床検査技師協会  
関信支部 支部長  
吉田 茂久 様

令和5年度前期 監査報告書

幹事 NHO 甲府病院 遠藤 隆  
NHO 東埼玉病院 小沼 進吉

国立病院臨床検査技師協会関東信越支部規定第17条に基づき、令和5年度前期（令和5年4月1日～9月28日）の会務活動ならびに会計監査を行ったので報告します。

1. 監査方法

9月30日（土）横浜医療センターにて開催されました。支部からは吉田支部長、権名副支部長、齋藤副支部長、白井事務局長、秋山理事に対応いただき、会務および会計について監査を行いました。

2. 監査結果

1) 事務局

会員の動向、昨年と同様の会員数を確保出来ていました。定期的な常任理事会に Web 会議システム（Zoom）を利用して開催され、研修会や各地区会の理事会等でも積極的に Zoom を活用する機会が増えていました。支部各地区会との連携や国臨協本部、臨床検査専門職、技師長協議会との協力・連携もされてきました。また、関信支部規約等に関しても他の団体を参考にしながら現在に合ったものに改正されてきました。発送文書、受理文書に対しても適正に行われていました。

2) 学術

Web 会議システム（Zoom）を利用し学術委員会議、研修会、学会等が行われていました。学会に関しては今年度も EventIn を利用したライブ配信型の形式で、午前中の時間に集約して開催されました。学会進行も滞りなく行われており、学術委員による分科会はバーチャルスライドを用いた解説が好評でありました。今学会は午前中だけの開催で多少時間的余裕がなかったように思いましたが、よくまとまっている学会であったと評価できます。また事前の抄録の配布が遅れていたことから、次年度は余裕をもった資料の作成、発行をお願いした。

3) 広報

ホームページに関しては昨年度とほぼ同様のアクセス数でした。今後はホームページの刷新が行われる予定であり、特定の理事のみではなく、理事全員でホームページの更新が行えるようにしていくとの報告がありました。また8月より「会員の皆様の声」を

新設し、会員の幅広い意見を取り入れる試みが開始されました。

#### 4) 会計

令和5年度前期会計決算報告を基に帳簿、領収書、通帳と照合を行い、適正に管理されていることを確認いたしました。

以上、令和5年度前期の会務内容、会計は適正であり、理事の会務執行に関して不正行為や規約に違反する事実はないことを認めます。